

令和8年度社会教育委員会議 年間テーマについて

昨年度の協議

～人のつながりを生み出す 生涯学習・社会教育の仕組みづくり～

- ▶ 第1回 生涯学習団体交流室（中央生涯学習センター）
- ▶ 第2回 中央公民館

昨年度の協議

～人のつながりを生み出す生涯学習・社会教育の仕組みづくり～

▶ 人とのつながりについて

- ▶ 少子高齢化や、共働きの増加、高齢者の就労が進み、昼間に家の近くを出歩く人が減り、近所の人と知り合うきっかけ自体が減った
- ▶ インターネットや電子機器の広がりにより、仕事や買い物でも、対面でのコミュニケーションが少なくなった（在宅勤務、無人レジ…）
- ▶ 組織より「個人」や“自分と近い人”とのつながりが大切にされるようになってきた
- ▶ 人のつながりを大切と感じるのは“非常時（特に災害時）”だが、長岡京市はこれまで災害の被害も少なく、安全・安心な暮らしができていたため、つながりの大切さや必要性を実感する機会が少ないのかもしれない

昨年度の協議

～人のつながりを生み出す生涯学習・社会教育の仕組みづくり～

▶ 人のつながりを生み出すきっかけとして、

生涯学習・社会教育にどんな仕組みがあればよいか

- ▶ 団体が、その中の活動にとどまらずに、外と交流できる場
- ▶ 団体のリーダーが集まって、意見交換ができる機会
- ▶ 縦・横のつながりを生み出せるようなイベントの企画・運営
- ▶ 若い世代も含めた、日ごろからの意識づけの仕組み
- ▶ 防災をキーワードにした、つながり機会の創出

◆ 令和8年度の年間テーマ ◆

人々の交流のきっかけとなる
社会教育資源

◆ 今後の協議の流れ（予定） ◆

「人々の交流のきっかけとなる社会教育資源」

- ▶ 昨年度に続けて、長岡京市の社会教育施設等をご覧いただき、「人々の交流のきっかけとなる社会教育資源」の活用等について、協議いただく予定

1回目（本日） 図書館の視察

2回目（11/12） 歴史資料展示室の視察

3回目（2月頃） 意見交換